

## 平成19年確定申告状況

**Q** : 先日、平成19年度の確定申告の状況が公表されたとか。どのようになっていたのですか？

**A** : 所得税の確定申告者数は過去最高。  
e-TAXによる所得税の利用件数は前年比の7.4倍だったそうです

### 【解説】

さきごろ、国税庁から平成19年度の所得税、消費税及び贈与税の確定申告の状況が公表されました。

それによりますと、所得税の確定申告者数は2,361万6千人(昨対0.5%増)で過去最高だったそうです。

納税者数は776万9千人(昨対5.6%減)、所得金額は43兆2,622億円(昨対2.4%減)といずれも減少していますが、申告納税額は2兆9,987億円(昨対3.5%増)と増加しています。

個人事業者の消費税の申告件数は145万5千人(4.7%減)、申告納税額は4,597億円(昨対4.5%減)でいずれも昨年を下回っています。

贈与税の申告者数は38万2千人(昨対3.7%減)で、このうち相続時精算課税の申告は8万9千人(昨対7.2%増)、申告納税額は1,060億円(昨対9.9%減)となっています。

また、e-TAXの利用状況については、所得税の利用件数が363万4千件(昨対7.4倍)、消費税の利用が28万7千件(昨対2.8倍)、国税庁のホームページからの申告書の提出が487万7千件(昨対44.7%増)とかなり増加しています。

